

子供の要求する庭園

林學博士夫人 上原 静子

春の光りと、しめやかな雨の恵みに、若草が日毎に延びて行くやうに、日に月に成長する子供達の爲めに、せめて經濟と境遇の許す限り、出来るだけ満足と享樂とを與へてやり度いとの親心から、やがては第二の國民として充分の教養と體育との助けとなるやうに、然かも**のびく**とした最も自然に接し、親しむ生活を心ゆく迄味はせてやり度い、又それがいつかしらの内に、やさしい愛の心と美に對する意識、栽培の興味、勞働の尊さ等の實地教育となつて、眞に美しい國民性をこの芽生の内から、より善良に培うて導きたいと心から切望いたします。

では子供本位の庭は如何に設計し利用さるべきせうか。

一、位置、

- 1、日當りのよいこと。
- 2、眺望のよいこと、(周圍の總べて美しい景色が背景となつて心地よいです)。

- 3、東南向きのこと、(東は冬も朝日が早くからあつて子供の日向ぼつこによく、南向きのよい事は誰も知るとほりです)。
 - 4、北西の風を植込み等で防ぐこと。
 - 5、風通しよく、しかも強い風のあたらぬやうに。
 - 6、濕地でないこと。
 - 7、高低起伏の急でないこと。
 - 8、崖、岩、石、木の根等危険の絶對にないやうに。
 - 9、川や水の深い泉池の邊りには落ち易いから鎖の柵か垣根で安全にすること。
 - 10、監視するに都合のよいやうに、主婦の室のすぐ前か、便利上子供部屋の前にすること。
- 一、芝生、子供の庭には是非欲しいものです。心地よい天然の疊の上にもころんでも危いことなく、思ふまゝに遊ばせてやりたいものです。(それも出来る

る場合には芝生の上に藁の莖など敷けば更に結構です。そして土を踏むことは最もよいと存じます。

一、設備、子供用腰掛け、ベンチ、なるべく折疊式小椅子等を配置し、簡単なテーブルを備へたいものです。テーブルは圓形で角のないもの、チャブ臺式に折疊み自在に造れば理想的で、雨天の日や夕方片づけるのに便利です。

一、運動器具、シーソー、ブランコ、遊動圓木、器械體操、木馬等、庭が廣くて子供が大きければ、テニスコートも出来れば結構です。年齢に適したものを選び、年不相應な危険のものは避けること。

一、砂遊び場、たとへ一坪でも砂遊び場を設けてやりますと、砂のお山やトンネルや池などをこしらへて、花や木の枝などを立て、遊びに餘念がありません。

一、水遊び場、浅い流れをこしらへて、天然に水が流れる地形ならば申分はありませんが、出来るならばタタキの浅い池か溝を作り、水を風車式で一旦屋上のタンクに入れて、それが一日中チョロ／＼と出る設備も出来れば、此上ないのです。極く簡單には、水道があれば水道口に、ゴムの管をはめて、このタ、

キの所へ導いても、井戸があればポンプでか、か、式に水を送つてもよろしいと存じます。子供は夏の暑い間、この水遊び場に入つておもちゃの如露やバケツで水遊びをしたり、お船を浮べたり、水鉄砲をしたりして、さぞや暑さを忘れてよい銷夏法となりませう。(この水遊びの時の著物は、一枚定めておいて、水遊びがおしまひになつたら、ざつとゆすいで乾しておきます)。

一、工作場、子供は非常に創作慾の盛んなものです。大工道具や木片や木板等を與へておくと、なかなか面白い、大人の眞似の出来ないものを作ります。

子供用の組立家屋の材料や玩具の家具等を置いてやりますと、どんなに喜ぶこととせう。この幼い時代の小さい建築に對する興味の思ひ出は、やがて成長後に立派な建築家を出す種子を播くことになりま

す。私の主人の母は、早く父に死に別れましたが、子供を相手に園藝を唯一の慰めとも楽しみと致して暮らしたので、主人の幼い頃から非常に植物に興味を持ち、大學に入る頃からずつと唯今までも、幼い時から母が培うた同じ趣味を研究し續けて居ります。

一、養鶏舎、鶏は朝起の習慣を與へ、新鮮な卵は生み立てほど味も榮養もすぐれて居ります。四歳以上の子供は喜んで養鶏の世話を手傳ひますし、物心のつき初めた赤ん坊もトトコココと云つた大騒ぎします。

一、養禽舎、山羊は子供等に良い乳を給し、おとなしくて子供のよいお友達であります。次に兎を子供はよろこびます。

一、庭木、カナメ、マサキ、ヒノキ、サンゴウジュなどの生垣は別として、餘り數が多すぎると日光を遮り、衛生上よろしくないで、適當な本數に定める事が必要です。私は、花だけしか眺められないものよりは、實も花も賞味觀賞されるもの、即ちウメ、モモ、ザクロ、スモモ、ボタンキヨウ、ナシ等の果樹に屬したもので、花の咲くものでも、花盛りの期間の長いもの、即ちツバキ、サザンカ、ツツジ、ウノハナ、ヤマブキ、レンギョウ、八重ウメ、八重ザクラ、キリの苗も少し植ゑたいと望みます。いづれも美しいもので、子供の眼をよろこばせ樂しませます。そして木毎に名を書いた木札を附します。

一、綠蔭樹、アヲギリ、イチブ、カシ、マツ、ヒ

ノキ、スギ、マキ、カヘデ等は、夏の暑い間、涼しい木蔭となりまして、強い風雨を避ける役にも立ちますし、防火の作用もいたします。

一、綠廊、美しい花房を垂れて藤棚も、甘味さうに熟した葡萄の棚も、うれしいものです。緑したる蔦のからんだのや、赤い玉の緑の葉の間から大きい寶石のやうにのぞかせたビナンカヅラや、ムベや、アケビ、ヘチマ、ヘウタンなどの綠廊は、夏の間は天然の日除けとなり、知らず／＼の内に、子供の心にゆかしい趣味性を刻みつけるやうに信じられます。

一、花垣根、垣根にバラやテッセン、スカートビーなどの蔓物をからませたり、夏の朝起きの心地よさと樂しさをおぼへさせる朝顔の色とり／＼に美しく、夏の夕暮れほの白く咲き匂ふ夕顔の花開くの面白がるなど、このやうな花垣根は實に手軽に出来ますのですから。又綠廊にからます蔓物を垣根にからましても見事です。

一、草原、これは子供の案外喜ぶもので、自由の天地とても申しませうか、子供等は氣まゝ勝手に名の知れぬ草花などを摘んだり、手折つたりして、自

由に駈けまわります。

一、養魚地、大きいものは鯉や鮒を飼ひ、小さいものは金魚を飼養いたします。子供は数を投げてやつたりして、倦きないでよろこびます。又鯉は子供の食用に用ひても、消化のよいものです。

一、花壇、四季折々の花を絶えず眺める家族を樂しませ、子供には園藝や植物の知識と趣味を養ふのに、最も家庭的で團欒の中心となるものであります。栽培管理は責任を持たせてさせることは、大きくなつた子供には勵みとなります。種子を播くことから、水を注ぎ害虫を除けることにいたるまで、子供の手でさせます。めいめいに一つづつスクラブを與へ、鉢に取るなり、考への通りの意匠に植ゑ替へるなり、思ひのまゝに致させます。かうして土に親しむのがどんなにか精神上にも健康上にも益の多い事ませう。此花は、理科用寫生用ともなり、牀の間應接間の食卓の飾りともなり、机の上の一輪ざしともなつて愛でる人のやさしい心が窺はれるものです。近隣に住む性質のよくない子供の感化を受けることもなくなります。子供の喜ぶ花を擧げて見ます。

バンジイ、スイセン類、ヒナギク、エゾギク、アチモ子、チューリップ、ヒアフギ、チドリソウ、ダリア、コスモス、ナデシコ、スミレ、マガレット、カーチーション、スキートビー、ヤグルマソウ、ユリ類、フリージャ、シクラメン、サイチリア、コウシ、クアオヒ、ガンライコー、バラ類、キク類、ハギ、キキョウ、オミナヘシ、フヨウ、シヨープ、イチハツ等、まだく澤山あります。

一、菜園、自分の家の畑から、サツマイモ、エダマメ、ウリ、ナス、ニンジン、ゴボウ、ダイコ、イチゴ、トモロコシ、ジャガイモ、ソラマメ、インゲン、エンドー、サトイモ、ホーレンソウ、トマトなどが、掘りたてや、採りたての味のよいのが食せられるのは、子供にとつて樂しみでもあり、嬉しいものでもあります。此の外筍の出るやうに孟宗竹も植えてやりたうございます。栽培手入も出来るだけのことば、手傳ひをいたさせます。

一、果樹園、美しさど實用の揃つたのは、この果樹園が第一で、四季絶えないやうに果物の供給の出来る果樹を選んで栽培したうございます。この果實は食後にもおやつにも歡迎されます。手數と費用と

のあまりかゝらぬものでは。

ウメ、カキ、イチヂク、ミカン、クリ、ビワ、ザクロ、ハタンキョウ、ボクタンキョウ、ナツメなど、其次には、モモ、ナシ、ブドウ、スモ、等、そして是等の果實は、ジャムにしたり、カゴヒとして一年中貯藏出來ます。

是等花壇、蔬菜園、果樹園の栽培には、材料の選擇と管理とに注意することが肝要で。

1、子供の健康を増すもので餘り骨が折れて疲労し過ぎぬもの。

2、風土、氣候、地質、其地方の状況等に適應すること。

3、費用と手数の多くかゝらぬこと。

4、原料肥料等の高價でないもの。

5、子供の年齢に従ひ、規模の大き過ぎぬこと。

6、栽培管理の面倒でも困難でも六ヶ敷くないものであること。

7、其家族や子供の人数に適したもので、身分資産等に相應したものであること。

8、子供が倦きないやうに絶えず變化のあるもの。

9、子供等の嗜好と趣味を容れてつくること。

10、美的情操を養ふに充分なること。

實際子供の健康と教養のためには、母親の羽織一枚帯一筋の費用と手間で、幾分なりと設備を整へてやりたいと存じます。子供の要求する庭園はそれは眞に子供の樂園パライズであります。(完)

○通學兒童と交通機關

市内並に近接の尋常小學校兒童並に幼稚園の子供で、電車で通學する者が約三千人ある、近頃交通機關の不備から押合ふ乗客混雑の中に、是等兒童の苦痛甚しく、時折危険な事故さへ起るので、東京府社會課では、近く危険防止の宣傳を試みる事となつた、當局は語る「社會課の中にある三十一名の兒童保護員が、停留所や省線驛に出張して昇降の世話をしやうかとも思つたが只今の處、夫れ程でも無いと思ひ、差當りホスターを掲げ或は講演に依つて世間の人に宣傳しやうと思つて居る、同時に警察と相談して、車掌運轉手の注意を煩はし、又自動車の方にも注意を促したいと思ふ過日來尋常小學校並に幼稚園に兒童の通學状況を照會して見ると、府下の右電車(市内電車と省線電車)で通學する者が約三千あつて、一日の乗降延人員が八千に達してゐる、尙ほ調査に依ると、須田町や神保町の如き普通乗降客の混雑する所が、兒童の方も乗降が多い様である、運轉手が車掌にのみ任せず一般の注意を促したいのである」と尙ほ府の社會課では、新に本月から文學士矢吹慶輝氏を高級囑託に採用して、大に社會の教化運動に努力する方針をとつて居る